

第11回 発達支援教育実践セミナー

多様な子どもたちとともに育ち学ぶトータル支援と教育実践

～協働の授業づくりとチーム支援～

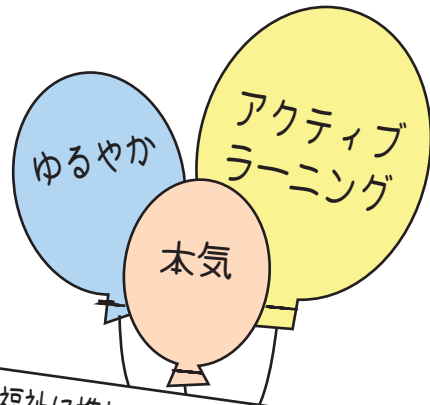
日にち **平成28年11月27日(日曜日)**

時間 10時～17時(主会場:9時半受付開始、サテライト会場:9時45分開場)

会場 主会場:琉球大学 医学部臨床講義棟2階大講義室

配信先:琉球大学サテライト:宮古島キャンパス(宮古島市中央公民館)

久米島キャンパス(久米島町具志川農村環境改善センター)



教育、保育、福祉に携わる皆様、保護者の皆さま
関心のある皆様どなたでもご参加いただけます。

受講無料



講演者

湯浅 恭正 (中部大学 教授)
専門は特別支援教育。広島大学大学院教育学研究科博士課程退学。徳島文理大学家政学部、香川大学教育学部、大阪市立大学大学院文学研究科・文学部教育学教室を経て、現在、中部大学現代教育学部教授。博士(学校教育学) 著書:『教師と子どもの共同による学びの創造—特別支援教育の授業づくりと主体性—』(大学教育出版、共著 2015)『自立と希望をともにつくる—特別支援学級・学校の集団づくり』(クリエイツかもがわ 共編著 2016)

村上公也 (キミヤーズ塾 元小学校特別支援学級教諭)
京都教育大学美術科卒業、京都教育大学特別専攻科卒業、京都市立小学校特別支援学級を31年間担任、2009年3月退職。ワイワイクラブバンド代表、行動美術協会会員。現在、全国を駆け巡り、これまでの教育実践をもとに講演や研修、支援学級への指導・助言活動を行っている。著書に『キミヤーズの教材教具-知的好奇心を引き出す-』(編著 クリエイトかもがわ 2011)

プログラム

司会 浦崎武(発達支援教育実践センター専任教員)

・挨拶 緒方茂樹(発達支援教育実践センター長)

・はじめに 浦崎武

～午前の部～10時10分から12時30分

・トータル支援と教育実践等の報告と講師コメント
村上公也(キミヤーズ塾長、元特別支援学級教諭)

・講演「子どもと教師がともに育ち学ぶ授業づくりと集団づくり」
湯浅恭正(中部大学大学教授)

～お昼休憩～12時30分から13時30分

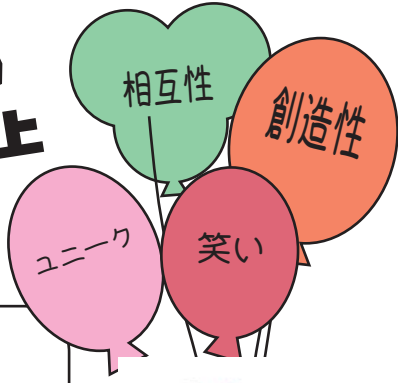
～午後の部～13時30分から17時

・トータル支援と教育実践等の報告と講師コメント
湯浅恭正(中部大学教授)

・講演「笑顔・考える・つながるとともに育ち学ぶ教育実践」
村上公也(キミヤーズ塾長、元特別支援学級教諭)

主催 琉球大学教育学部附属発達支援教育実践センター
後援 沖縄県、沖縄県発達障がい者支援センター
沖縄県教育委員会

**お申し込みは裏面の
お申込用紙を記入の上
FAXにて
お申し込みください**



お問い合わせ先
琉球大学地域連携推進課
TEL098-895-8019 FAX098-895-8185

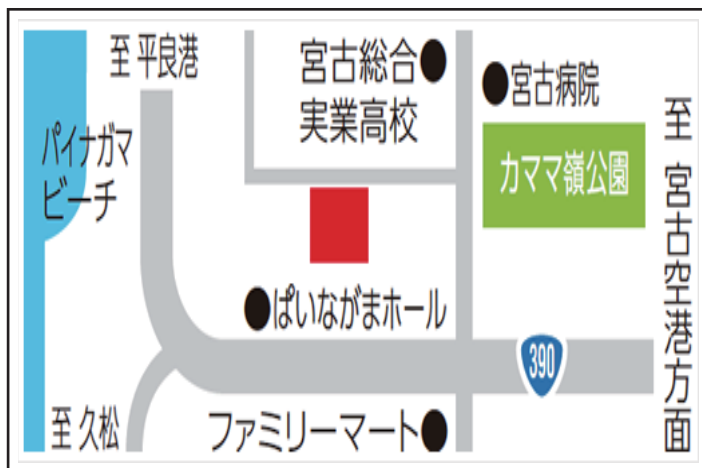


会場案内

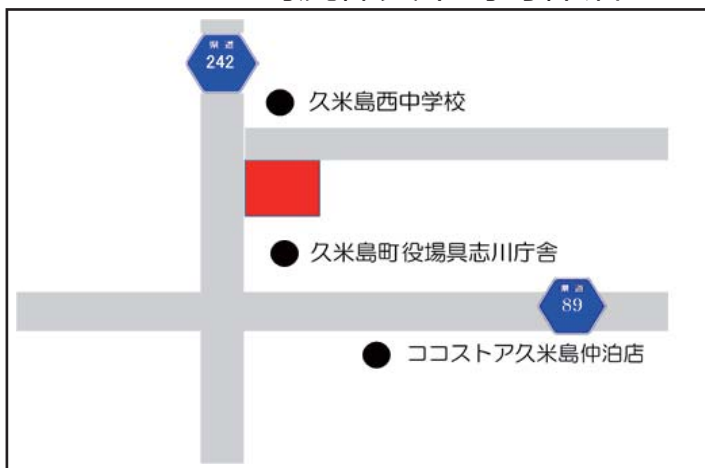
琉大会場で講演を行い、宮古・久米島会場へはサテライト配信を行います。

琉球大学 医学部 臨床講義棟
〒903-0215 西原町字上原 207 番地

宮古島中央公民館
〒906-0013 宮古島市平良下里 315



久米島町具志川農村環境改善センター
〒901-3124 島尻郡久米島町仲泊 730



お申込書

サテライト会場参加希望のみお申し込みください。琉大会場はお申し込み不要です。
お申し込み先：琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 FAX098-895-8185

フリガナ	
氏名	
住所	
連絡先	

受講希望会場

宮古島キャンパス（宮古島中央公民館）

久米島キャンパス（久米島町具志川農村環境改善センター）